

2011.10.31 日本船舶海洋工学会（震災シンポジウムで講演）

日本船舶海洋工学会（JASNAOE）、テクノオーシャン・ネットワーク(TON)らが主催する《シンポジウム：大地震・大津波に備えて・海からの視点で考える・》が、2011年10月31日、神戸国際会議場 メインホールで開催されました。

基調講演及びシンポジウムパネリストとして井上先生が招聘され、講演では、阪神淡路大震災を経験して提言された「災害時における船舶を活用した支援」が東日本大震災においてどのように活かされたか、活かされなかったのはなぜかを明らかにするとともに、災害時医療支援船構想（ホテルシップ・ドクターシップ構想）への展開について今後の方向性を話されました。



[シンポジウム講演要旨、プログラム](#)



[講演スライド](#)



[シンポジウムを報道する新聞記事 - 日本海事新聞](#)



[シンポジウムを報道する新聞記事 - 神戸新聞](#)

```
{gallery}/sousenob/ob_room/2011_10_31_jasnaoe/2011.10.31_presentation/:::1:{/gallery}
```